



最高の思い出がいっぱいできた修学旅行

6月28日(木)29日(金)6年生が広島へ修学旅行に行きました。はじめに、マツダの自動車工場の見学。社会科の工業生産の学習だけでなく、キャリア教育にもつながったと思います。

続いて広島のお好み焼きの本場の味を堪能しました。バスガイドさんのお話では、戦争で焼け野原となった広島の中で、焼け残った鉄にわずかながらの食材を乗せて焼いたものが原型で、広島のソウルフードとなったのだそうです。おいしかったですね。



平和公園では、87歳の語り部さんから、直接被爆体験を聞かせていただきました。平和への願いがしっかりと子どもたちの胸に刻まれました。原爆の子の像の前で平和集会を行い、千羽鶴を捧げました。現地で見ただけ、聞いたことを、学校に戻ってまとめ直し、さらに学習を深めます。



夜は、カープ対ジャイアンツの熱戦を観戦しました。スタジアムの雰囲気は初めて経験し、試合の後半には、まるで魔法にかかったように、応援席で一体となって声を出していました。まさに体で感じた思い出となりました。

2日目の厳島神社と水族館の見学、そして鷲羽山ハイランド。どこへ行っても笑顔いっぱいの6年生でした。帰りのバスの中で、添乗員さんから広島で出会った人たちからのメッセージを集めた色紙をいただき、さらに感動！学びの多い、本当に充実した2日間でした。**お世話になったたくさんの方、ありがとうございました。**

